

令和5年

ホタテガイ浮遊幼生調査結果 (No.1)

宗谷地区水産技術普及指導所枝幸支所

1回目(4月11日)の調査結果をお知らせします。

■浮遊幼生の出現状況

3地点平均の出現数は37.5個/トンで、140~270 μ mまで連続して出現しました。大型のサイズも出現していますが、主群は190 μ m以下の小型の幼生です。

◎採苗器の投入時期は例年より早まる可能性がありますので、準備を進めて下さい。

■水温(中地点水深10m)

5.8 $^{\circ}$ C 平年値より高めです。

■透明度

沖10.5m、中11.0m、陸11.0mでした。珪藻や砂がみられました。

■今後の予定

次回の調査は4月18日(火)に行う予定です。

浮遊幼生出現状況 乙忠部沖(水深20・25・30m定点)

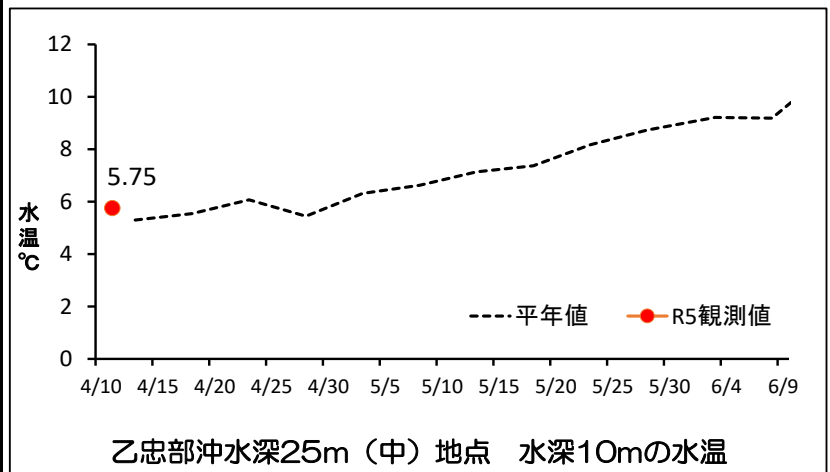
(口径22cm垂直曳き)

月日	殻長 μ	4月11日																
		20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均	
小型幼生	140	4.4			1.5													
	150	12.2	3.5		5.2													
	160	16.6	1.8		6.1													
	170	3.3			1.1													
	180	6.6			2.2													
	190	2.2	0.9		1.0													
大型幼生	200	8.8	2.7	1.5	4.3													
	210	6.6	1.8	1.5	3.3													
	220	7.7		0.7	2.8													
	230	8.8	1.8	0.7	3.8													
	240	2.2	2.7	0.7	1.9													
付着サイズ	250	4.4	1.8	0.7	2.3													
	260	2.2	1.8	0.7	1.6													
	270	1.1			0.4													
	280																	
	290																	
	300																	
ホタテ計		87.4	18.6	6.6	37.5													
その他二枚貝		398.2	47.8	13.3	153.1													

*数字は全て海水1トン当たりに換算した数値です。

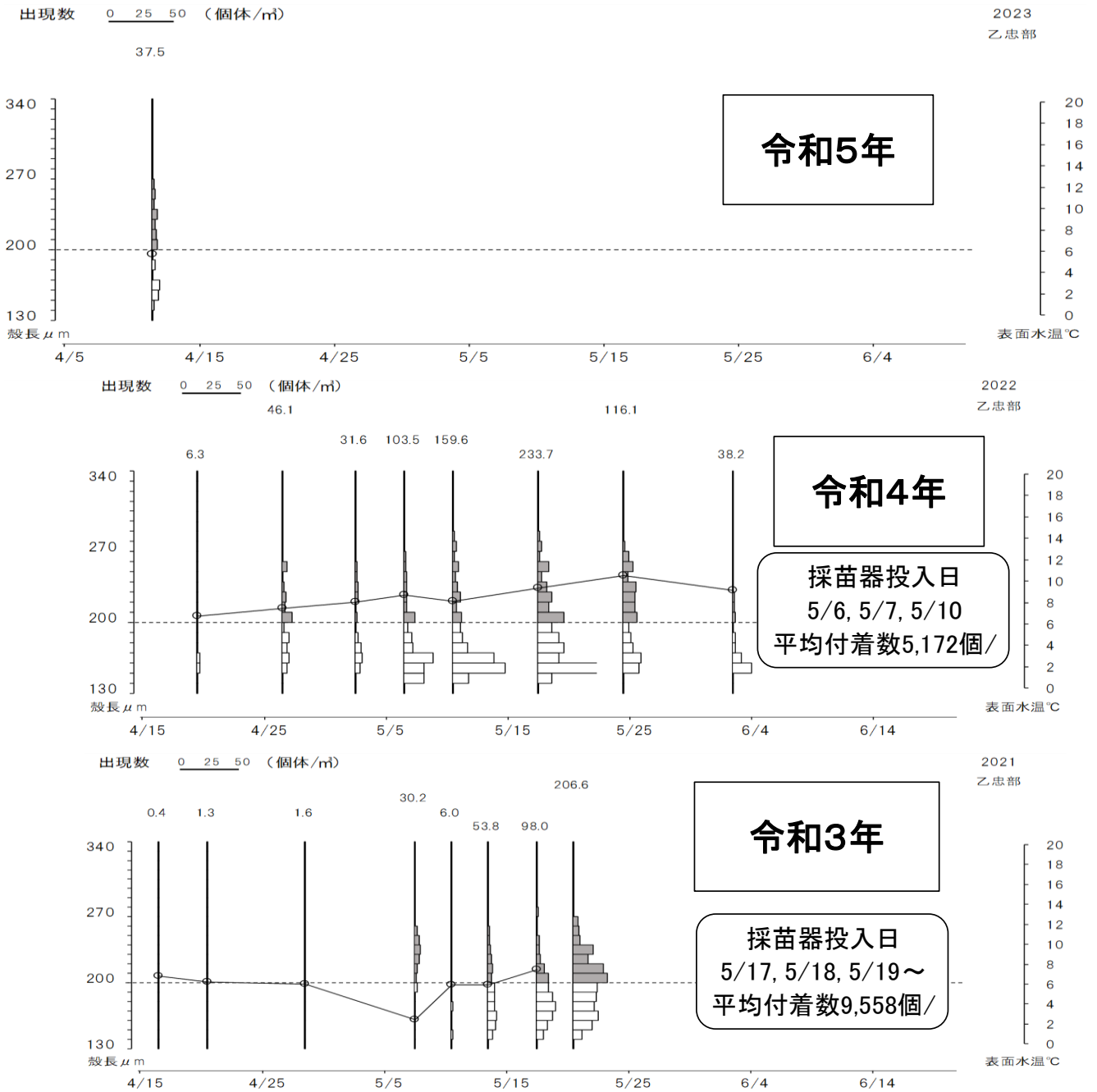
令和5年 水温 $^{\circ}$ C

調査定点	4/11				
水深20m(陸)	0m	6.1			
	5	5.8			
	10	5.8			
	15	5.7			
	20	5.8			
水深25m(中)	0m	6.1			
	5	5.9			
	10	5.8			
	15	5.7			
	20	5.7			
水深30m(沖)	0m	5.9			
	5	5.9			
	10	5.8			
	15	5.7			
	20	5.7			



●殻長組成の推移

※出現数は3地点の平均値、表面水温は25m(中)地点の表層水温



他地区の情報

浮遊幼生調査

4/8	苫前	4.4個/トン	サイズ130~200μm
	羽幌	6.9個/トン	サイズ130~210μm
	遠別	4.1個/トン	サイズ130~190μm
4/10	寿都	5.0個/トン	サイズ140,160,180~200μm